

北海道における 合法木材供給事業者 認定への取り組み

**Goho-wood** in Hokkaido



2012. 11. 11

北海道木材産業協同組合連合会
Hokkaido Federation of Wood Industry Association



## 1 北海道における認定事業体の現況

Present situation of authorized supplier in Hokkaido

Authorizing Association
〔認 定 団 体〕

Number of authorized supplier

〔認定事業体数〕

北海道木材産業協同組合連合会••••• 441

北海道森林組合連合会・・・・・・・・ 176

札幌地方素材生産事業協同組合••••• 7

带広地方素材生産事業協同組合・・・・・ 18

合計

4団体

632事業体



般社)

北海道林産物検査会

#### 認定の流れ(道木連) Flow of authorization

申請者

**Applicant** 

素材生産業者 製材・加工業者 木材流通業者・・等

Processing Factory Secondary Processing industry Distributor, etc.

Apply





⑦ 認 Authorization 定

認定者

Authorizing Association

北海道木材産業協同組合連合会

Hokkaido Federation of Wood Industry Association

Request of Review





Result of Review

合法性・持続可能性の証明に係る 審査委員会

Review Board

Check

③現地確認

Check request

※②現地確認依頼

(Consignment contract)

④現地確認報告

Check result

Hokkaido Lumber Inspection Corporation



### (分別管理) Separative custody management

- ① 合法木材と非合法木材を分別して保管することが可能な場所を有すること
- ② 入出荷、加工、保管の各段階において合法木材と非合法木材とが混在しないよう分別管理の方法が定められていること

#### (帳簿管理) Management of documents

- ① 合法木材の入出荷、在庫に関する情報が管理簿等により把握できること
- ② 関係書類(証明書を含む)を5年間保存すること

#### (責任者の選任) Official in charge

① 分別管理における責任者が1名以上選任されていること



# 3 認定後のモニタリング Monitoring

- 〇 調査方法 Monitoring method
  - 毎年100事業体を抽出して立ち入り調査
  - 調査は、「北海道林産物検査会」に委託
- 〇 調査項目 Monitoring item
  - 合法材仕入れ 出荷の記録
  - 合法材入荷時の確認方法
  - 合法性の証明に関して保存されている書類の 確認
  - ・分別管理の状況
  - 出荷先からの合法性証明の要求状況

# 〔分別管理〕 Separative Custody Management

マーカー表示による分別管理事例 Example (mark and separate)

(素材)Log



(製材)Lumber





# 4 研修•普及活動 Activities for promotion

- 1 研修 Training Seminar
  - 〇合法木材供給事業者研修の開催 北海道を6ブロックに分け、毎年2ブロックで合法木 材供給事業者を対象に開催(他認定団体との共催)
- 2 普 及 Dissemination
  - 〇ポスター、パンフレットの配布による取り組みの普及 各市町村への配布
  - 〇イベントでのブース出展等でパネル展示による普及 森林の市、道民森づくりネットワーク







### 〔イベントでの普及・PR〕 Spread of Goho-wood





# 5 最近の合法木材を巡る状況 Recent situation involving Goho-wood

- ○国の補助事業などにおいて、公共建築物や住宅建築に対する合法木材の使用が必須条件となるケースが増えてきており、合法木材に対する需要側の要求は年々増加している
- ○一般消費者の合法木材に対する認知度はまだかなり低い が、設計事務所や工務店からの問い合わせが最近多くな ってきている
  - ※合法木材の認知度・・・22%
  - (2011年3月新聞広告モニター意識調査より)



### 6 今後の課題 Challenges and Problems to be solved

- 〇輸入材に関する要望 Requests regarding imported wood
  - 違法伐採木材を国外から出さないよう、各国それぞれ が輸出木材を監視する仕組みをつくる
  - ・合法木材の証明方法が各国多種多様であり、確認に苦労することが多い。国単位での統一された合法木材の明示方法があると便利
- 〇信頼性確保への課題 Establishment of credibility
  - 制度の信頼性をより高め維持していくためには、各認 定団体の監視レベルをさらに向上させる必要がある



### Thank you for your attention

北海道木材産業協同組合連合会 Hokkaido Federation of Wood Industry Association